

2025.10.10

報道関係者 各位

< 配信枚数 2 枚 >

立命館、第一回京都駅ビル芸術祭「ゲイジュツ ノ エキ 2025」に
協賛団体として参画、伝統と革新の文化発信を展開



学校法人立命館（所在：京都府京都市、総長：仲谷善雄）は、2025 年 10 月 14 日（火）から 11 月 3 日（月・祝）にかけて開催される「第 1 回京都駅ビル芸術祭（ゲイジュツ ノ エキ 2025 / GNE）」に協賛団体として参画します。

本芸術祭は、京都駅という巨大な建築空間そのものをひとつのアート作品として見立て、現代アートや伝統工芸、デジタル表現、音楽パフォーマンスなど多彩なコンテンツを通じて、地域・企業・国内外から訪れるさまざまな人々がつながる“文化交流のハブ”を目指す取り組みです。

立命館は、学園創立 125 周年を機に「KINUGASA Redesign Project」を始動しました。加えて、2026 年 4 月には“京都の町全体がラーニングプレイス”をコンセプトに、デザイン・アート学部/研究科を開設予定です。これまでに、「衣笠アートヴィレッジフェスティバル」を開催するなど、アートを軸とし、地域と連携した新たな学びの場の創出に取り組んでいます。

本芸術祭は、このような本学の教育・研究の方向性につながるものであり、次年度以降も学生の PBL の実践の場として位置づけ、多くの学生や教員との接点を増やしながら、地域とともに育ててまいります。

記

イベント名 : 第 1 回京都駅ビル芸術祭（ゲイジュツ ノ エキ 2025 / GNE）
会 期 : 2025 年 10 月 14 日（火）～2025 年 11 月 3 日（月・祝）
会 場 : 京都駅ビルおよび連携サテライト会場（総本山仁和寺、妙心寺塔頭桂春院）
公式ウェブサイト : <https://kyotostation-gne.jp>
主 催 : 京都駅ビル開発株式会社

※立命館大学協賛企画についての詳細は別紙をご覧ください。

以上

本リリースの配布先： 京都大学記者クラブ

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当：中嶋 TEL. 075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsumeai.ac.jp

○雅響(がきょう)ー能の雅と交響楽の響きが一つになる瞬間ー

立命館大学交響楽団 × 金剛流能楽師 宇高竜成コラボステージ

- ・開催日時:11月2日17時30分～18時00分
- ・開催場所:JR京都駅前広場特設ステージ
- ・概要:幽玄の舞と荘厳なシンフォニー。
伝統と革新が駅で出会う、一タ限りの饗演。
- ・料金:無料
- ・参加方法:申込不要



○「婦女人相十品 2025」

立命館大学アート・リサーチセンター(浮世絵美人画) × isayamax(現代アーティスト)
アート作品展示・販売

立命館大学アート・リサーチセンターの浮世絵・日本絵画ポータルデータベースをもとに、喜多川歌麿「ビードロを吹く娘」をモチーフに。

浮世絵は1867年パリ万博を機に西洋へ広まり、印象派やアール・ヌーヴォーに影響を与え、ルノワールやミュシャなどを経て日本の美人画や少女漫画へ戻る。

1970年代にはカワイイ文化が芽生え、パンクやギャル、デコやブリクラなどを通じて現代ポップカルチャーへ連なっている。その200年の文化の変遷を一枚の絵画に凝縮しています。



○立命館大学神社仏閣ボランティアガイドツアー

- ・開催日時:
10月14日(火)14:00～16:30
10月17日(金)10:00～16:00
10月18日(土)10:00～16:00
11月1日(土)10:00～16:00
11月2日(日)10:00～16:00
- ・開催場所:京都駅前特別ブース
- ・概要:



立命館大学「神社仏閣ボランティアガイド」プログラムに参加する学生たちが、京都のおすすめスポットを紹介し、寺社めぐりをより思い出深いものになるように提案します。総本山仁和寺や妙心寺塔頭桂春院では、現地での案内も実施します。

- ・料金:無料
- ・参加方法:ブース受付(直接ブースへお越しください)